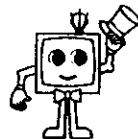


仕様

- 本仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。
- この機器を使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

形名	C21-7JIK		
ブラウン管	補強形21形90度 偏向HSブラウン管		
画面寸法	幅41.3×高さ31.0/対角50.0 (cm) テレビの形(21形等)は画面寸法を表すものではなく、ブラウン管の外形寸法を基準とした大きさの目安です。		
音声実用最大出力	1.5W (EIAJ)		
スピーカー	9cm×6cm.....1個		
電源	AC100V 50/60Hz共用		
消費電力	年間消費電力量 (119kW・h/年) 91W (待機時0.9W)		
受信チャンネル	VHF 1ch~12ch UHF 13ch~62ch CATV (C13~C35)		
端子	音声入力端子	2個	映像入力端子
外形寸法	幅51.3×高さ46.2×奥行46.1 (cm)		
質量	21.5kg		
付属品	リモコン送信機1個 アンテナアダプター1個 使用上のご注意(別冊).....1冊 単3形乾電池R6P(またはSUM-3) 2個 取扱説明書1冊 ご相談窓口一覧表1枚		

ちょっとした心づかいで
テレビの安全



愛情点検 ●長年ご使用のテレビの点検をぜひ！ 熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用環境により部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につながることもあります。

<p>このような 症状は ありませんか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。 ●上下、または左右の映像が欠けて映る。 ●映像が時々、消えることがある。 ●裏面においがしたり、煙が出たりする。 ●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。 ●内部に水や異物が入った。 	<p>ご使用 中止</p>
		<p>故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずし必ず販売店にご相談ください。</p>

●購入店名などを記入しておきますと、アフターサービスのとき便利です。

購入店名	電話 ()
購入年月日	年 月 日
●万一故障などでアフターサービスをお申しつけのときは右の内容をお知らせください。	形名=(テレビ本体) C21-7JIK (リモコン) C-RA2 症状= できるだけ詳しく 道順= 付近の目印も

株式会社 日立製作所
 〒105東京都港区西新橋2-15-12
 電話 (03) 3502-2111

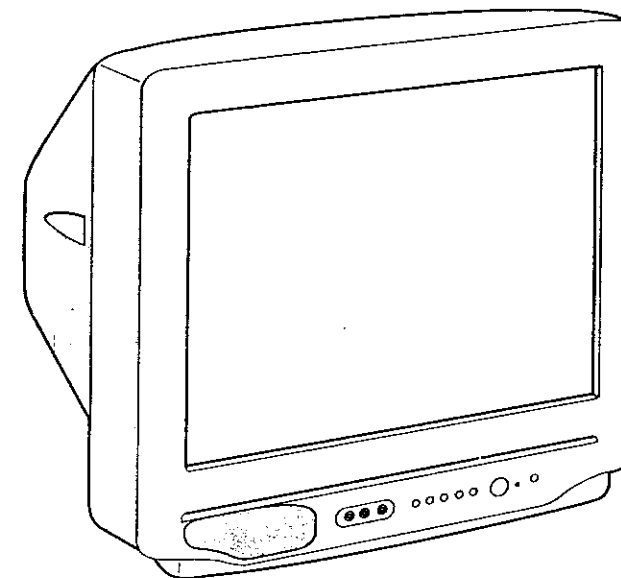
HITACHI

日立カラーテレビ

形名

C21-7JIK

取扱説明書



もくじ

	ページ	
安全上のご注意について	2	はじめに
本書の見かた	2	
お使いになる前の準備	3	
各部の名称	4	
テレビ放送を見るには	5	基本の 使いかた
CH/セレクトボタン (カーソルボタン) の使いかた	6	
ビデオを見るには	7	
チャンネル番号などを知りたいとき	7	
音を一時的に消したいとき	8	
本体で操作するには	8	
自動的にテレビの電源を切りたいとき	9	便利 な 使 い か た
映像設定をするには	10	
テレビゲームを楽しむとき	10	
他の機器との接続使用	11	
アンテナ線の接続	12	設 置
受信設定について (チャンネル合わせなど)	14	
保証とアフターサービスについて	19	ご 参 考
故障かな?と思ったら	19	
仕様	裏表紙	

このたびは日立カラーテレビをお求めいただき、まことにありがとうございます。

最初に 別冊の「使用上のご注意」をお読みください。本体の取扱いは、この「取扱説明書」をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。なお、お読みになった後は、保証書、ご相談窓口一覧表とともに大切に保管してください。

安全上のご注意について

ご使用前にまず別冊の「使用上のご注意」をお読みになってから、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

〈ご使用のまえに〉

絵表示について この取扱説明書（別冊を含む）および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

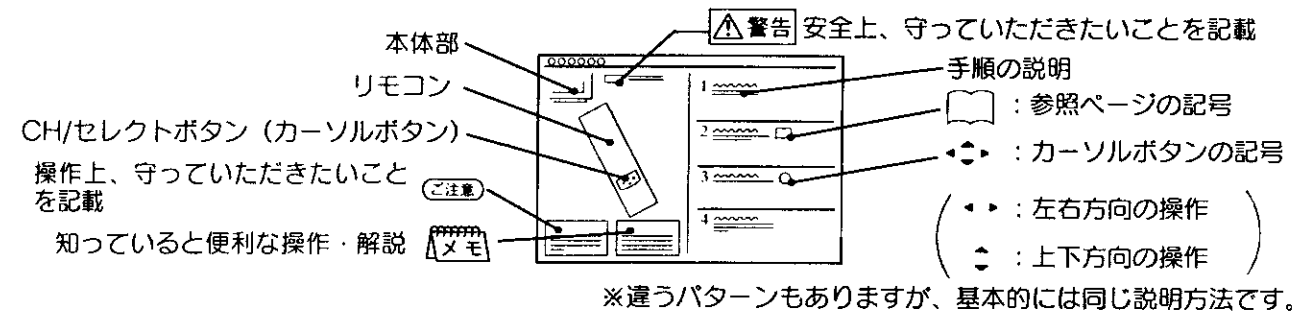
絵表示の例

警告 △記号は警告（注意を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

禁止 ⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に、具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

強制 ●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

本書の見かた



お使いになる前の準備

1 アンテナ線をつなぐ 12 ~ 13

注意

アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

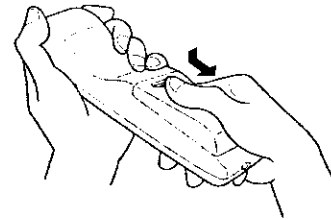
2 お手持ちの機器をつなぐ

前面、後面部の端子をご利用ください。 11

3 リモコンに乾電池を入れる

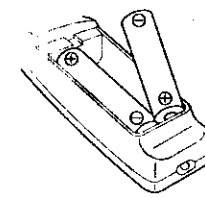
①電池ふたをはずす

電池ふたを押しながら、矢印の方向にずらします。



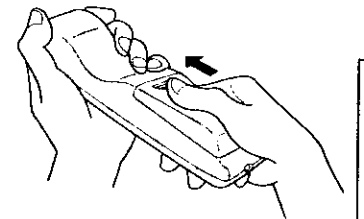
②乾電池を入れる

付属の単3形乾電池を⊕、⊖の表示どおりに入れます。



③電池ふたを閉める

電池ふたを矢印の方向に押し戻します。



4 電源プラグをコンセントに差し込む

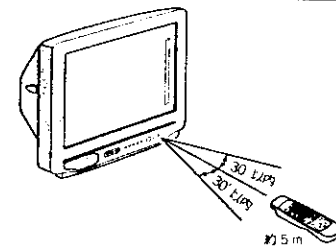
警告

表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

注意

旅行などで長期間、本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

リモコンの取り扱い



●リモコンは、本体のリモコン受信窓の正面から約5メートル、左30度、右30度では、約3メートルの範囲内をご使用の目安としてください。

ご注意 リモコンの使用上のご注意

- リモコンを落としたり、衝撃を与えないでください。
- リモコンに水をかけたり、ぬれたものの上に置かないでください。故障の原因となります。
- 長時間ご使用にならない場合は、乾電池をリモコンから取出しておいてください。
- リモコンの操作がしにくくなったら、乾電池を交換してください。

ご注意 ラジオをお聴きになるときの注意

本機の近くでラジオなどを使用すると、ラジオ放送に受信障害が出る場合があります。本機から離してご使用ください。

注意 乾電池の使用上のご注意

- 本機で指定されていない電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- 電池を機器内に挿入する場合は、極性表示プラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れてください。間違えますと電池の破裂、液もれにより、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

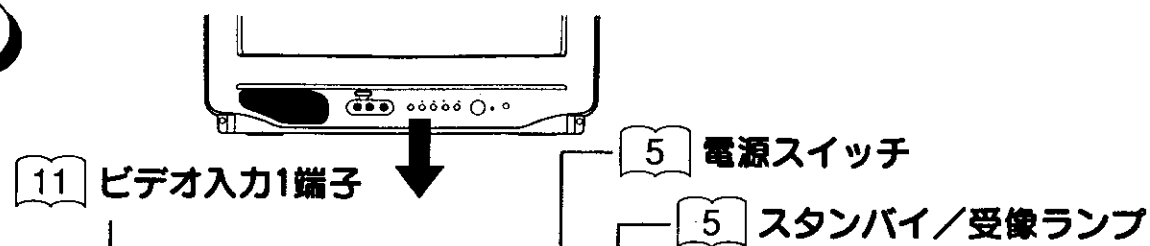
はじめて

各部の名称

内の数字は、参照ページです。

●テレビ本体

前面



イヤホン/録音端子

別売りのイヤホンをつなぐ端子です。イヤホン差し込むとスピーカーの音が消えます。録音のときこの端子をご使用ください。

録音の際はテープレコーダーの取扱説明書をご覧ください。録音用のコードをお求めください。

8 チャンネルボタン

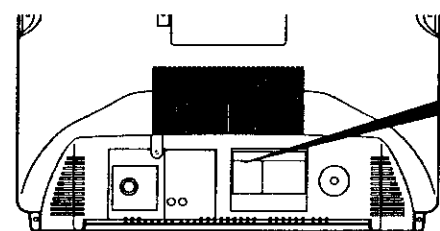
8 音量ボタン

8 入力切換ボタン

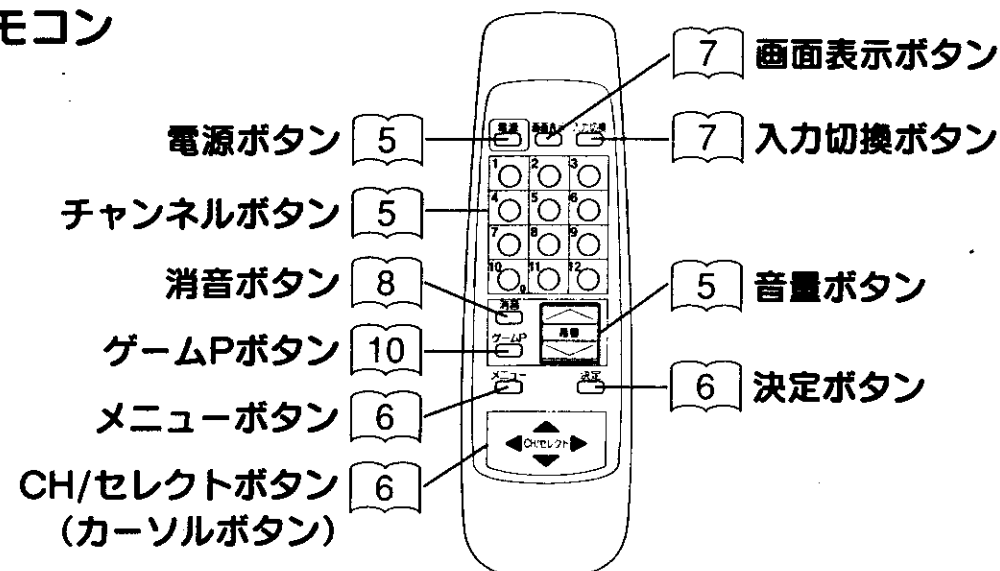
12 UHF/VHF混合アンテナ端子

11 映像・音声入力端子

後面



●リモコン



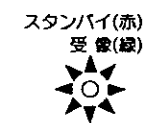
テレビ放送を見るには

準備

本体のスタンバイ/受像ランプが消えていると、リモコンでは電源が入りません。まず本体の電源スイッチを押してください。このときは、2の操作から始めてください。

1 電源を入れる

本体のスタンバイ/受像ランプが緑に点灯し、前に見ていたチャンネルが現われます。電源を切るときは、もう一度押します。



6

2 チャンネルを選ぶ (1~12)

画面右上に選んだチャンネルが表示されます。数秒後、表示が小さくなり、画面に残ります。表示を消すこともできます。7
CH/セレクトボタン 3 を使って、チャンネルを選ぶこともできます。6



はじめに

3 音量を選ぶ

音量の大きさが数字と ■■■■■ で画面に表示されます。



大きくなる



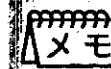
<最大>



小さくなる

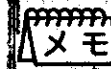


<最小>



メモ リモコンの操作は

スタンバイ/受像ランプが点灯しているときのみ、リモコンの操作は可能です。電源を切るときリモコンの電源ボタンを押して切ると、電源の「入・切」もリモコンでできます。



メモ 工場出荷時のチャンネル設定

本機は工場出荷時にVHF1~12チャンネルの12局を設定しています。チャンネルの設定は変更することもできます。17

ご注意

動作中に停電になったときのご注意

テレビが動作中に停電になった場合、停電の回復とともに電源が入ります。テレビから離れるときは本体の電源スイッチを切っておいてください。

CH/セレクトボタン(カーソルボタン)の使いかた

本機のリモコンには、上下左右方向に矢印(▲)マークのついたCH/セレクトボタン(カーソルボタン)がついています。このカーソルボタンを使って、手軽にチャンネルのアップダウン選局ができます。また、メニューボタンを押すと画面にメニューが表示され、CH/セレクトボタンを使って、ほとんどの機能の設定ができます。

1 テレビを見ているときに **⇅** を押す

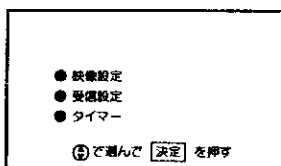
- 1: 上下方向の矢印ボタン
- 2, 4: メニューボタン
- 1: CH/セレクトボタン
- 2~4: 上下左右方向の矢印ボタン

●「空きチャンネルの飛越し選局」[18]を行えば、放送されているチャンネルだけが表示され、便利にお使いいただけます。

機能設定のしかた

1 メニューボタンを押す

〈メニュー〉画面が現われます。



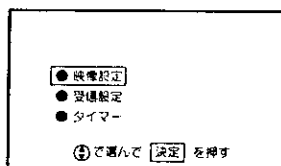
2 ⇅ で項目を選び、決定ボタンを押す



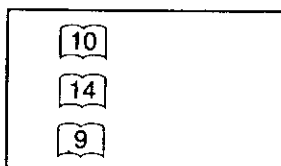
選んだところが緑色になります。



設定画面が現われます。



〈画面表示を消すときはメニューボタンを押します。〉

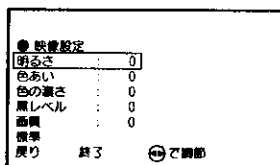


各項目の詳しい説明は、図に示すページにあります。

3 ◀▶ で設定する

⇅ で項目を選んで、◀▶ で設定(または選択、調整)します。

◀映像設定を選んだときの設定画面表示の例



4 設定が終わったら、◀▶ で「終了」を選び、決定ボタンを押す

戻り 終了 [決定] を押す

「戻り」を選んだときは、ひとつ前の画面にもどります。

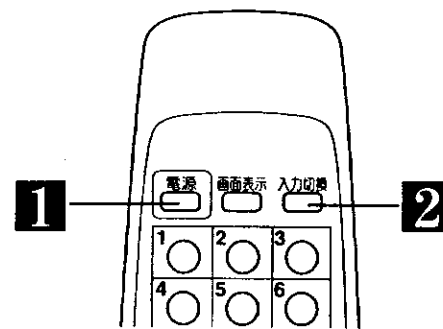


画面表示が消えて、設定が完了します。メニューボタンを2回押ししても、画面表示が消えます。

ビデオを見るには

準備

お手持ちのビデオと本機の入力端子を接続します。接続についての詳しい説明をご参照ください。[11]



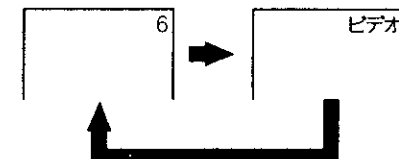
1 電源を入れる

前に見ていたチャンネルが現われます。(前にビデオを見ていたときは、ビデオ画面になります。)



2 入力切換ボタンを押して、ビデオ画面を選ぶ

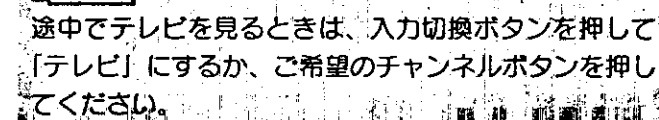
押すごとに、図のように切り替わります。お手持ちの機器が接続されているビデオ入力を選びます。



3 ビデオを再生する



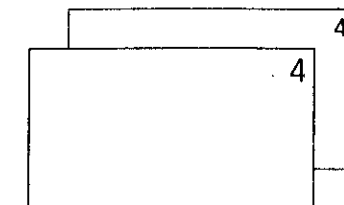
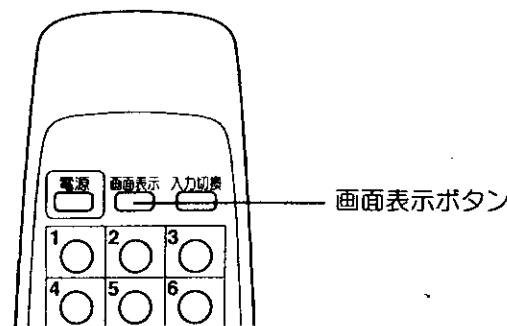
ビデオの再生中にテレビを見るには、途中でテレビを見るときは、入力切換ボタンを押して「テレビ」にするか、ご希望のチャンネルボタンを押してください。



チャンネル番号などを知りたいとき

画面表示ボタンを押す

ご覧のチャンネルの番号が画面に表示され、しばらくすると小さくなります。表示を消すときは、もう一度押します。



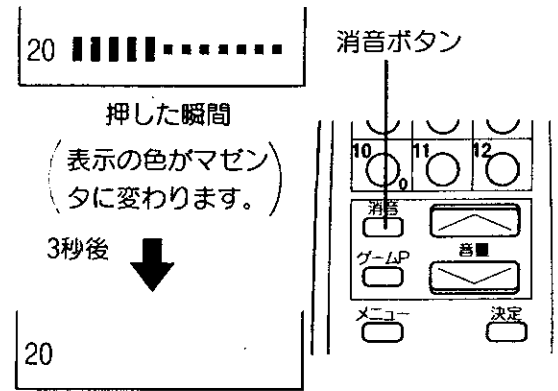
基本の使いかた

音を一時的に消したいとき

電話がかかってきたときや、来客のときなどに便利です。

消音ボタンを押す

音が消えて、画面に図のような表示が出ます。もう一度押すと元の音量にもどります。

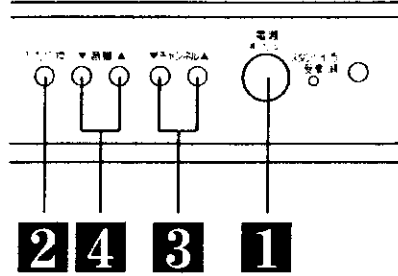


メモ 消音時に音量調節をしたいとき

消音にしたままでも音量Vボタンを押すことにより、消音を解除したときの音量を下げるができます。音を出すときは、もう一度消音ボタンを押すか、音量Hボタンを押してください。

本体で操作するには

お手近にリモコンがないときは、本体での操作もできます。



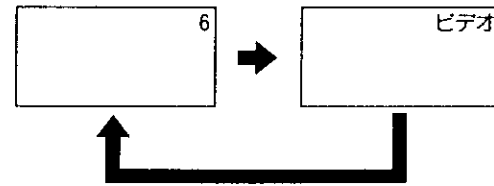
1 電源を入れる

スタンバイ/受像ランプが緑に点灯します。電源を切るときは、もう一度押します。スタンバイ/受像ランプが赤く点灯しているとき(スタンバイ状態)に電源スイッチを押すと、ランプが消えますので、もう一度電源スイッチを押してください。



2 入力切換で「テレビ」を選ぶ

入力切換ボタンを押すことに、図のように切換わります。



3 チャンネルを選ぶ

▼チャンネル▲

▲押す：1→2…12の順に変わります。(工場出荷時は1~12)

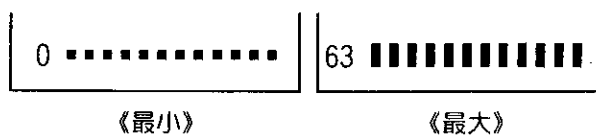
▼押す：12…3→2→1の順に変わります。(工場出荷時は12~1)



空きチャンネルの飛越し選局 [18] の設定を行えば、空きチャンネルを飛越して放送されているチャンネルを早く選局することができます。

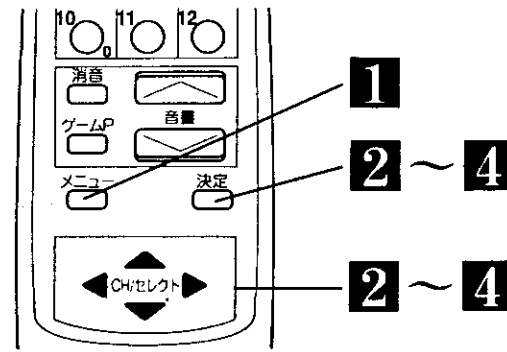
4 音量を調節する

音量の大きさが数字と
■■■■で画面に表示されます。



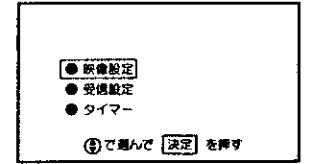
自動的にテレビの電源を切りたいとき

お休み時や、お出かけ時の消し忘れ防止などにご使用いただけます。

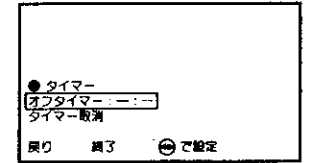


1 メニューボタンを押す

〈メニュー〉画面が現われます。

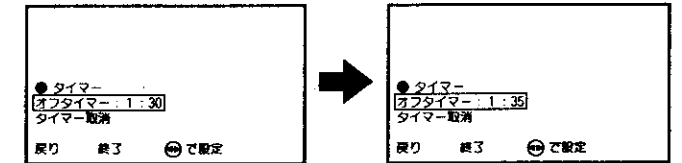


2 ◀▶で「タイマー」を選び、決定ボタンを押す



3 ◀▶▶で設定する

▶で項目を選んで、▶▶でオフタイマーを設定します。オフタイマー項目で、▶▶ボタンを押し続けると、10分間隔で時間表示が変わります。ボタンをチョンチョンと押すと、1分間隔で時間表示が変わります。



オフタイマーを解除するには

▶▶で「タイマー取消」項目を選んで、決定を押すと、オフタイマーが解除されます。

4 ◀▶▶で「終了」を選び、決定ボタンを押す

5 電源が切れる

設定時間が経過すると電源が切れます。

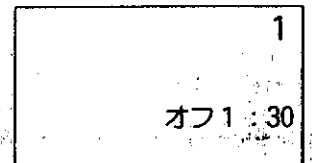


メモ オフタイマーの設定範囲について

オフタイマーの設定時間の範囲は、2時間(1分間隔)です。



“画面表示ボタン”を押すと、画面右下に残り時間が表示されます。(約3秒間)。ただし、オフタイマーの設定をしなければ、時間表示は出ません。



【ご注意】 オフタイマー使用時のご注意

- 電源を切るとオフタイマーは解除されます。
- オフタイマーは多少の誤差が生じることがあります。
- オフタイマー動作中に停電になりますと、停電が復帰しても、安全のためテレビはオフになります。

便利な
使いた
かた

映像設定をするには

お好みに合わせて、明るさ、色あい、色の濃さ、黒レベル、画質の調節ができます。

1 **1** メニューボタンを押す
 (メニュー)画面が現れます。

2 **2** 上下で「映像設定」を選び、決定ボタンを押す

3 **3** 左右で調節したい項目を選び、左右で調節する

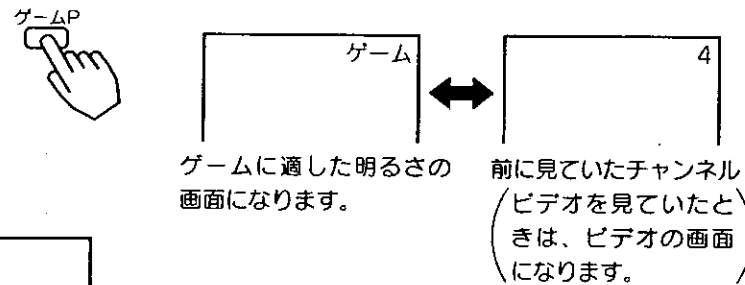
映像調節項目	左	右	調節のポイント
明るさ	暗くなる	明るくなる	周囲の明るさに合わせて、見やすく
色あい	赤っぽくなる	緑っぽくなる	肌色がきれいに見えるように
色の濃さ	色が淡くなる	色が濃くなる	お好みの濃さに
黒レベル	暗い部分がより暗くなる	暗い部分が明るくなる	黒髪の濃さに合わせて、見やすく
画質	やわらかな画質になる	くっきりした画質になる	ふだんは中央で標準を選んで決定を押すと、工場で設定した標準レベルにもどります。

4 **4** 左右で「終了」を選び、決定ボタンを押す
 ●調節後は、チャンネル切換をしたり、電源を切っても記憶されます。

テレビゲームを楽しむとき

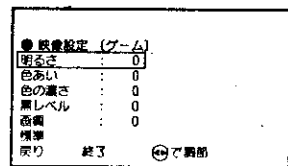
ゲームPボタンを押す

押すごとに、右図のように切り替わります。

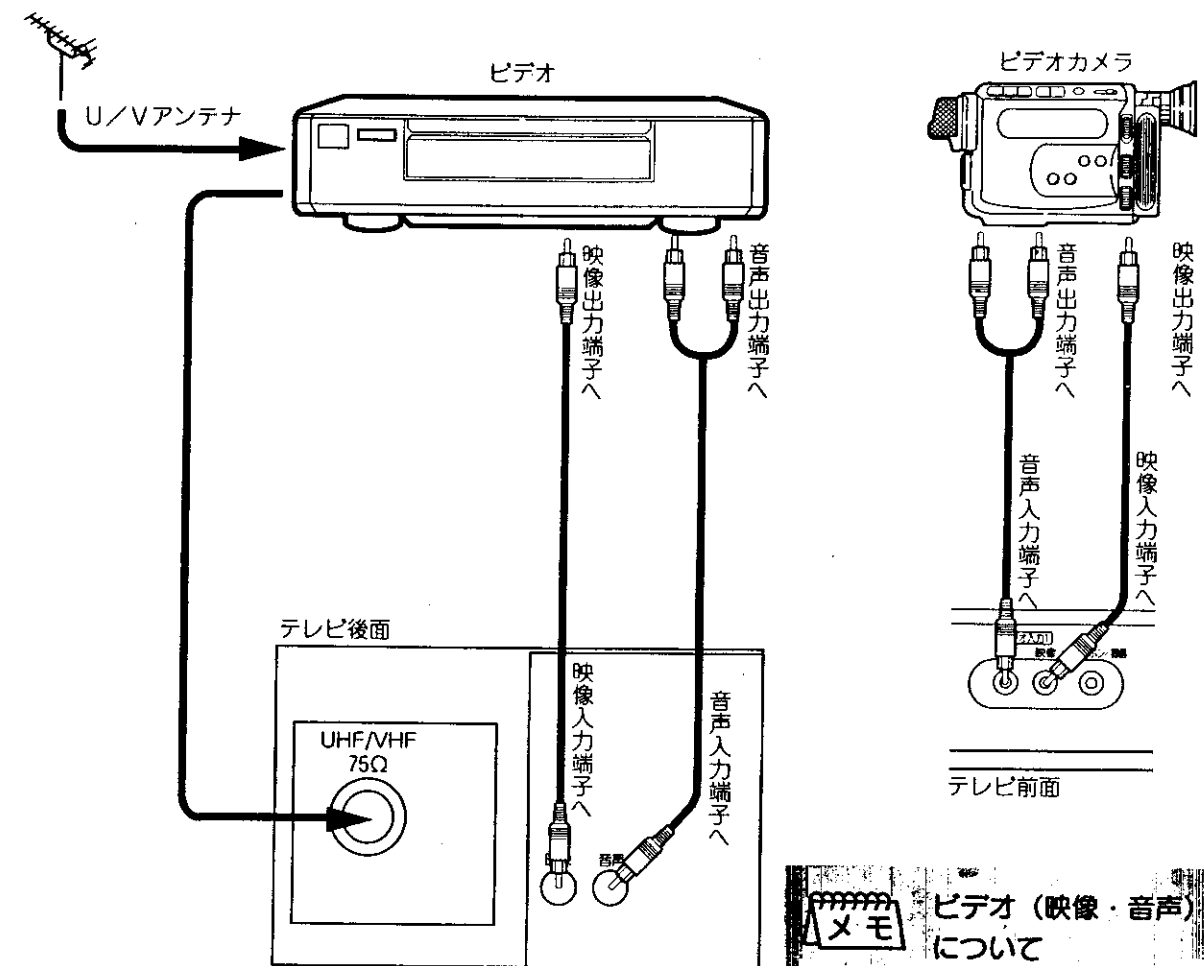


ご注意 ゲームP使用時のご注意

ゲームの時、映像設定を選ぶと右図のような表示が出ます。
 ゲーム時の映像設定と通常の映像設定を間違えないようご注意ください。



他の機器との接続使用



メモ ビデオ(映像・音声)入力端子について
 ビデオ(映像・音声)入力端子は前面と後面にありますが、前面端子が優先されます。

使いかた

- 1 入力切換ボタンで「ビデオ」にする
- 2 ビデオを操作する

●画面に「ビデオ」の表示が出ます。



便利な使いかた

システムアップに必要な接続コード(別売り) これらと同等のコードが相手側の機器に付属している場合には、新たに購入の必要はありません。

- 音声信号入出力接続コード HPU-141AV(コード長1.5m)
- 映像信号入出力接続コード HPU-131AV(コード長2m)

主にモノラルビデオの音声入出力端子との接続に使用します。

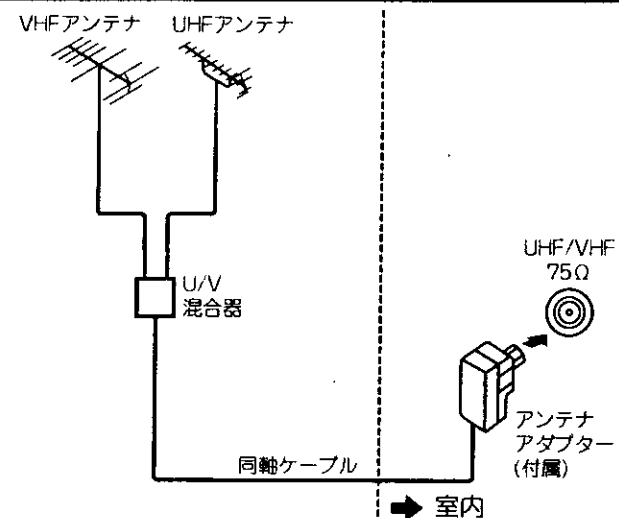
主にビデオの映像入出力端子との接続に使用します。

- ご注意 接続時のご注意**
- 他の機器と組合せてご使用になるときにはそれぞれの取扱説明書をよくお読みになってください。
 - 接続の際は各機器の電源を切ってから行ってください。電源を入れた状態で接続すると、大きな音が出たり故障の原因となることがあります。
 - 他の機器との接続時、入出力端子をまちがえて接続すると、故障の原因になりますのでご注意ください。

アンテナ線の接続

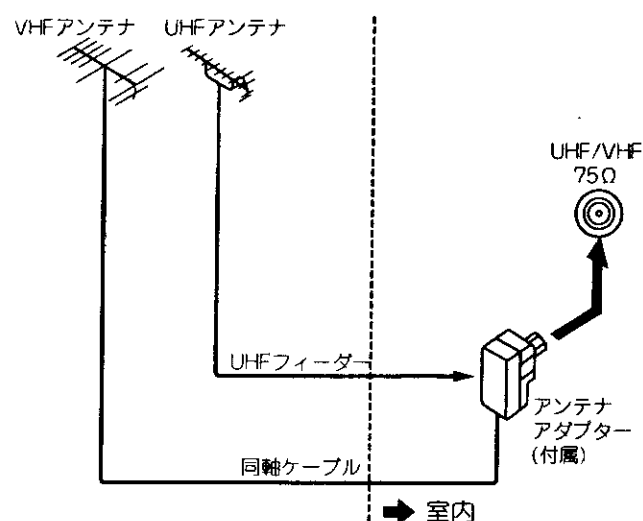
UHF/VHFアンテナ線の接続

UHF/VHFアンテナが混合のとき



- 1 アンテナアダプターをUHF/VHF混合アンテナ端子に接続する

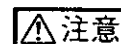
UHF/VHFどちらか一方のとき



- 1 アンテナアダプターをUHF/VHF混合アンテナ端子に接続する

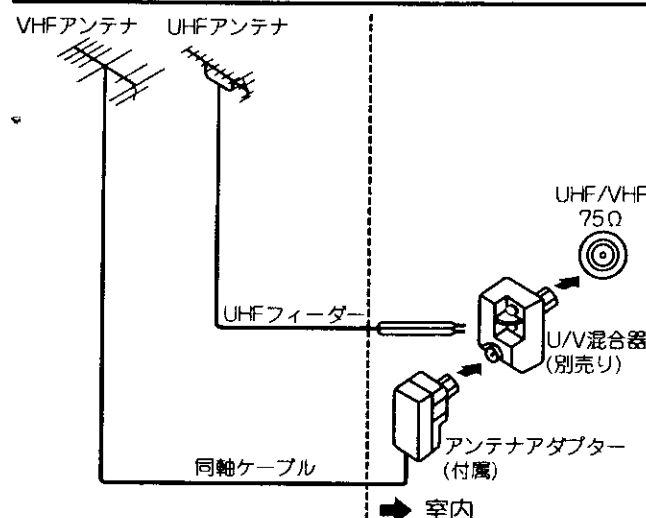
⚠️ アンテナアダプターについて

同軸ケーブルやUHFフィーダーにアンテナアダプターなどが接続されていないときは、**[13]**を見て接続してください。



注意 アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

UHF/VHFアンテナが独立のとき



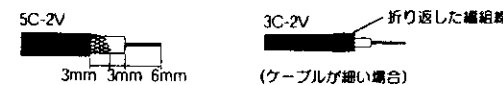
- 1 U/V混合器にUHFフィーダーを接続する
- 2 アンテナアダプターにVHF同軸ケーブルを接続する
- 3 U/V混合器(別売り)にアンテナアダプターを接続し、UHF/VHF混合アンテナ端子に接続する

⚠️ アンテナ線接続時のご注意

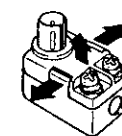
- アンテナ線には、妨害の少ない同軸ケーブルの使用をおすすめします。
(平行フィーダーを使用しますと受信状態が不安定となり、妨害電波を受けやすく、画面にしま模様が見われたりします。)
- 室内アンテナも妨害電波を受けやすいので、お避けください。
- アンテナ線に対して、電源コードや他の接続コード類をできる限り離してください。

アンテナアダプターと同軸ケーブルの接続

1 先端を加工する



2 ふたをあける



3 ビニール線を切断する



*ツメに接続されているビニール線(2本共)を切断する

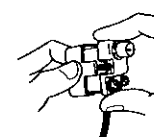
4 同軸ケーブルを取付ける

ベンチで固定する



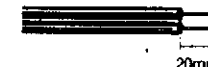
しん線をこの溝に挿込む

5 ふたをしめる

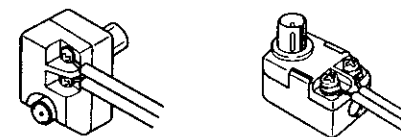


UHFフィーダーの接続

1 先端を加工する



2 U/V混合器(別売り)、またはアンテナアダプターに接続する

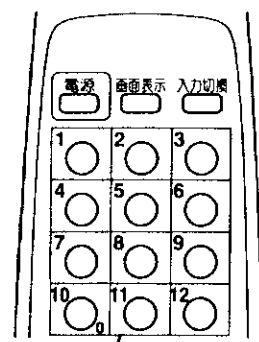


UHF/VHFアンテナが独立のときは、U/V混合器(別売り)に接続してください。

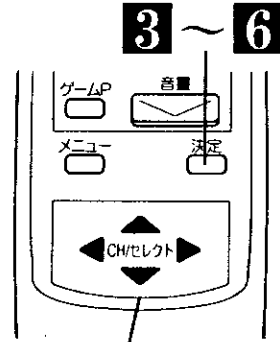
- UHFフィーダーはUHF専用のものをご使用ください。

(VHF平行フィーダーなどで、代用されますと、画質が悪くなります。)

受信設定について (つづき)

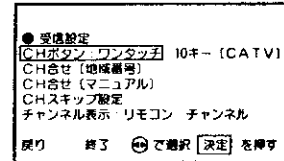


5



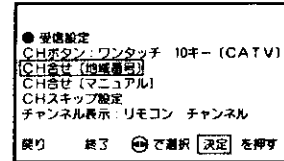
3, 4, 6

3 \blacktriangleleft で「CHボタン」を選び、 \blacktriangleright で「ワンタッチ」を選択し、決定ボタンを押す

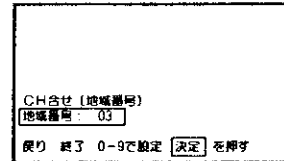
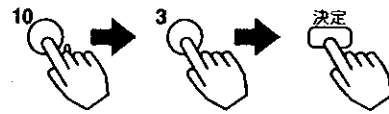


(注) 10キー (CATV) を選択していると、CH合せ (地域番号) の設定は使用できません。CH合せ (地域番号) の表示が消えます。

4 \blacktriangleleft で「CH合せ (地域番号)」を選び、決定ボタンを押す



5 チャンネルボタンで地域番号を設定し、決定ボタンを押す

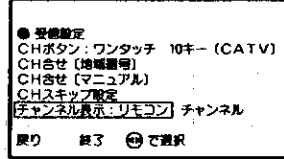


6 \blacktriangleleft で「終了」を選び、決定ボタンを押す



メモ チャンネル表示を画面に出すとき

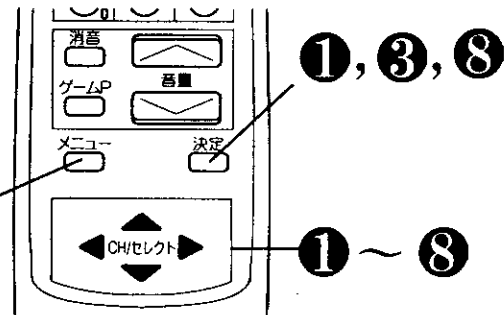
画面表示を「リモコンチャンネルボタン番号」または「放送チャンネル番号」のいずれかで表示することができます。設定するには、項番 5 で「チャンネル表示」を選び、「リモコン」(リモコンチャンネルボタン番号) または「チャンネル」(放送チャンネル番号) を選びます。



チャンネルの配列を変えたり、空きチャンネルにUHFのチャンネルを設定することができます。

工場出荷時には、チャンネルボタンの番号と同じ位置に、VHFの1~12チャンネルが設定されています。

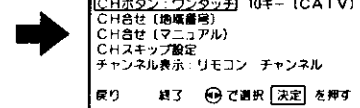
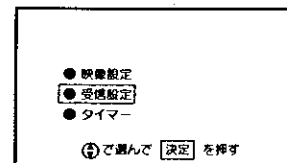
UHF放送を受信したり、チャンネルを入替えるときには、チャンネル合わせが必要です。



チャンネルの合わせかた (マニュアル)

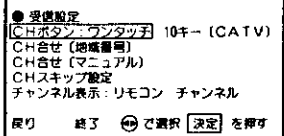
例) リモコンの「5」の位置にUHFの42チャンネルを設定する方法

1 メニューボタンを押し、 \blacktriangleleft で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す

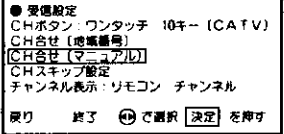


2 \blacktriangleleft で「CHボタン」を選び、 \blacktriangleright で「ワンタッチ」を選択し、決定ボタンを押す

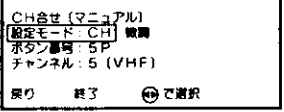
- 工場出荷時は、「ワンタッチ」に設定されています。
- ワンタッチ: 1回だけボタンを押せば選局できます。
- 10キー: 2桁の数字で選局できます。



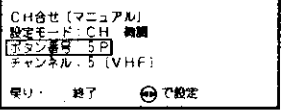
3 \blacktriangleleft で「CH合せ (マニュアル)」を選び、決定ボタンを押す



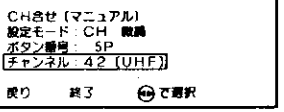
4 \blacktriangleleft で「設定モード」を選び、 \blacktriangleright で「CH」を選択する



5 \blacktriangleleft で「ボタン番号」を選び、 \blacktriangleright で「5P」を設定する
●最初は現在の受信チャンネルボタンが表示されます。



6 \blacktriangleleft で「チャンネル」を選び、 \blacktriangleright で「42」を設定する



7 設定したチャンネルで、微調したい場合は
 \blacktriangleleft で「設定モード」を選び、 \blacktriangleright で「微調」に設定する
 \blacktriangleleft で「チャンネル」を選び、 \blacktriangleright で同調をずらし微調する

複数のチャンネルを変更する場合

①~⑦の操作をくり返します。

8 \blacktriangleleft で「終了」を選び、決定ボタンを押す

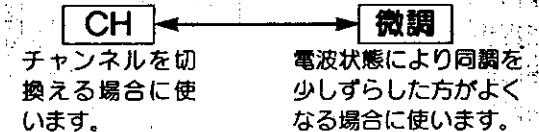
メモ CATV(ケーブルテレビ)について

CATVはUHF62チャンネルとVHF1チャンネルとの間で設定できます。 $\text{VHF1} \sim 12 \leftrightarrow \text{UHF13} \sim 62 \leftrightarrow \text{CATV13} \sim 35$

●CATVの受信は、サービスの行われている地域でのみ可能で、CATV会社との契約手続きが必要となります。詳しくはCATV会社にお問い合わせください。

メモ 「CH」「微調」の選択について

●①の操作のときに \blacktriangleright を押すと、選局モードがつぎのように変わります。



設置

受信設定について (つづき)

10キー方式について

CATVをご覧になる場合に、チャンネルが12局を超えるときは、10キー(CATV)を選択します。VHFおよびCATV(C13~35)を1~10ボタンで選局することができます。10キー方式でチャンネルを選ぶときは、リモコンCHボタンは、次の意味となります。

1~9 ……数字の1~9

10 ……数字の0

例) 7チャンネル ……10.7

12チャンネル ……1.2

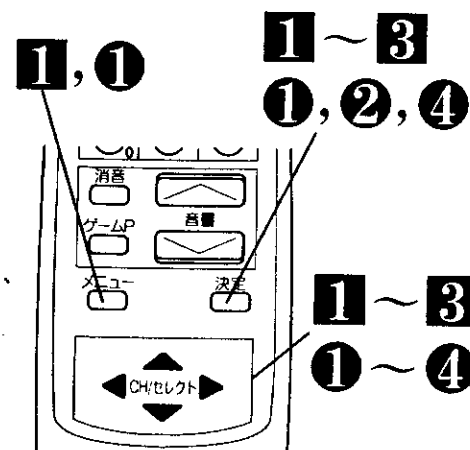
CATV C35チャンネル ……3.5

【ご注意】 10キーモード時のご注意

●10キー〔CATV〕を選択しますと、

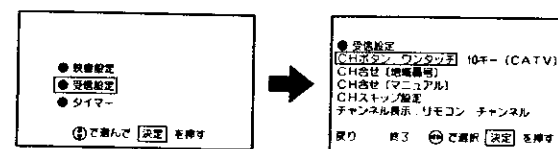
UHFを受信することはできません。

●〔CH合せ(地域番号)〕は設定できません。

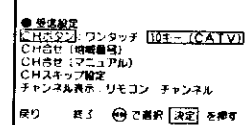


10キー方式にかえる場合

1 メニューボタンを押し、 \blacktriangle で「受信設定」を選び、決定ボタンを押し



2 \blacktriangle で「CHボタン」を選び、 \blacktriangle で「10キー〔CATV〕」を選択し、決定ボタンを押し



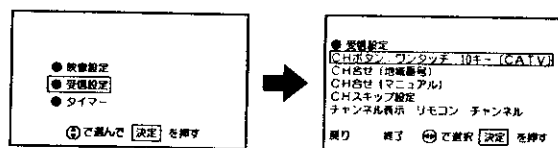
3 \blacktriangle で「終了」を選び、決定ボタンを押し

空きチャンネルの飛越し選局

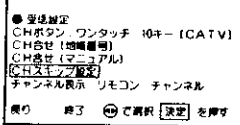
本体のチャンネルボタン、リモコンのCH/セレクトボタンで選局するとき、空きチャンネルを自動的に飛越し(スキップ)して早く選局できます。

例) リモコンの「12」のチャンネルボタンを飛越ししたいとき

1 メニューボタンを押し、 \blacktriangle で「受信設定」を選び、決定ボタンを押し



2 \blacktriangle で「CHスキップ設定」を選び、決定ボタンを押し



3 \blacktriangle で「12P」を選び、 \blacktriangle で「スキップする」を選択する

1~12のポジションまで設定が可能です。

メモ 10キーモード時の空きチャンネルの飛越し選局について

10キーモードを選んだ場合も、ワンタッチモードと同じように空きチャンネルの飛越し選局を設定することができます。

工場出荷時、C13~C35チャンネルは、「スキップする」に設定されています。

複数のチャンネルを飛越しする場合

③の操作をくり返します。

4 決定ボタンを押し、 \blacktriangle で「終了」を選び、決定ボタンを押し

保証とアフターサービスについて

保証について

- この商品は保証書付きです。
- 保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますから、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げの日から1年間です。(ただし、ブラウン管のみは2年間です。)なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 保証期間経過後の修理については販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理いたします。当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。
- 修理を依頼される前に、「故障かな?と思ったら」の項に基づいてお調べいただき、それでも具合の悪いときはご自分で修理なさらず、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。

転居後のアフターサービスについて

ご転居により、お買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

補修用性能部品の保有期間について

テレビの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

メモ CATV(ケーブルテレビ)について

CATVは、サービスの行われている地域でのみ受信できます。受信するには、CATV会社との加入手続きが必要です。また、スクランブル方式など有料のCATVの場合は、受信契約に加え、アダプターの使用が必要になります。詳しくは、CATV関係各社にお問い合わせください。

故障かな?と思ったら

電源プラグがはずれていたり、アンテナ線がはずれていたりしているとテレビの故障とまちがえることがあります。販売店に連絡する前に下記のことを一応お確かめください。それでも具合の悪い場合はご自分で修理なさらず、お買い求めの販売店にご相談ください。

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
画面が出ない音も出ない	外部機器接続端子位置と入力切換ボタンの切換え位置の不一致。	入力切換位置を合わせてください。	7
画面は出るが音が出ない	①音量調節が0になっている。 ②消音ボタンを押している。	①音量ボタン(△)を押してみてください。 ②もう一度消音ボタンを押してみてください。	5 8
カラー番組のときに色がでない	色の濃さの調節が- (淡) 側いっぱいになっている。	映像設定で色の濃さを選択し、+にしてみてください。	10
画像が2重3重にうつる(ゴースト)	近くに山や大きな建物、樹木がある場合、反射電波によって起こる。	①ビルが建つ等、周囲の状況についてお調べください。 ②アンテナの向きがずれていないかお調べください。	
雪が降っているような画面になりハッキリしない(スノーノイズ)	アンテナの向きが正しくないことが考えられます。 アンテナ線がはずれている。	アンテナの向きがずれていないかお調べください。 セット後面のアンテナ端子板の接続端子をお調べください。	12
リモコンでテレビが操作できない	①リモコン送信機の乾電池の+が逆に入っている。 ②リモコン送信機の乾電池の寿命がなくなっている。	①乾電池を正しく入れてください。 ②乾電池を新しいものに交換してください。	3
画像に色ムラが出る	明るさの調節が+ (明) 側いっぱいになっている。	映像設定で明るさを選択し、-にしてみてください。	10
「ピンツ」と音がする	冷暖房などの室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響はありません。		
テレビの向きを変えると画面に色ムラが発生したり、傾きが大きくなる	テレビの向きを変えてご覧になった場合は、地磁気の影響を受けるため画面に色ムラが出たり、南北の向きでは傾きが大きくなる場合があります。(故障ではありません。)電源を「切」にしてから、約1時間後にご覧になる向きで電源を「入」にしますと、自動消磁回路が働いて色ムラは軽減されます。		
電源を入れたときに、「ブーン」と音がする	電源を「入」にしますと、自動消磁回路が働き、このときにブラウン管内部が振動するために発生する音です。性能その他に影響はありません。		
ラジオに雑音が入る	テレビの近くでラジオ等を使用しますと、雑音が入る場合があります。テレビより離してご使用ください。		

設置